

訪問先募集中!



お刺身、寿司、惣菜、お肉、野菜・果物、パン・お菓子、日用品…軽トラにたっぷり300品目!見て買って、注文もできる…とっても便利な移動スーパーです!

お家の前で、見て買えます

【とくし丸事業の目的】

- ①命を守る (買い物難民を支えます)
- ②食を守る (地域スーパーとしての役割を果たします)
- ③職を創る (社会貢献型の仕事創出)

スーパーに行けない、コンビニも行けない、交通手段がないなどの日常のお買物に困っているお年寄りや体の不自由なお客様が増えています。クルマ館は、「とくし丸パートナー」さんと共に「地域社会の人々によりよい生活」を守ってまいります。

現在稼働中!

●福井エリア

- 1号車: 嶋崎さん (グルメ館新保店)
- 3号車: 田嶋さん (グルメ館松本店)
- 5号車: 坂井さん (グルメ館江守店)
- 6号車: 川口さん (グルメ館鯖江店)
- 9号車: 伊藤さん (グルメ館武生南店)
- 7号車: 明瀬さん (グルメ館新保店)
- 11号車: 山口さん (グルメ館バリオ店)
- 12号車: 飯塚さん (グルメ館鯖江店)
- 10号車: 渡辺さん (グルメ館東鯖江店)
- 2号車: 山本さん (グルメ館武生店)
- 4号車: 前田さん (グルメ館敦賀店)

●輪島エリア

- 8号車: 道下さん (グルメ館輪島店)
- 13号車: 向さん (グルメ館輪島店)

【とくし丸業務の目的】

- 1 詰め込み (味真野・北日野コース 粟田部・服間コース 国高・村国コース 味真野・北日野コースです)
- 2 出発!
- 3 到着 (パンポンッ!)
- 4 商品出し (商品を並べて開店準備 1日30回程、商品ケースを出し入れします)
- 5 お買物風景 (見るほしくなる 定か意いので助かる 人に聞いて初めて来た なんでもある 大変な名は特にかかた お昼ご飯に 供給が安定してない 後の方がとりにくい)
- 6 次の場所に 出発! (1日 30~40件 回ります)
- 7 武生店へ 帰社 (売上精算 明日の準備をして退社)

お昼は■をかぼむ
「スゴ!刺身も積むの〜?」
「お客様の声」
「お買物風景」
「6 次の場所に 出発!」
「7 武生店へ 帰社」

訪問先のお問い合わせ先
ワイプラザグルメ館新保店
 福井県福井市新保北1丁目303番地 <http://www.yasusaki.co.jp/>
TEL.0776-52-6711 受付時間(9:00~18:00) 担当:大西 ※とくし丸の件とお伝えください。

販売パートナー (オーナー経営者) 募集中!



あなたも、始めませんか? 「ありがとう」と言われる仕事です。

こんな仕事です

- ・移動スーパーを運転して食品や生活用品を販売します。
- ・住宅地やマンションへ向かい買い物したい人の役に立ちます。
- ・高齢化社会にますます必要とされる仕事です。
- ・「無縁社会」から「絆社会」へ。人と人をつなぎ新しいコミュニケーションを育てます。
- ・「あのおばあちゃん、今日は出てこんなあ」独り暮らしの高齢者の見守りもしたいですね。
- ・最近テレビ等で注目されていて、これからの社会にますます重要となる仕事です。

仕事内容

とくし丸の専用車両を所有し、提携スーパーが取り扱う生鮮食品や生活雑貨等の、移動販売を行ってまいります。拠点となる地元スーパーの協力で、仕入れは0(ゼロ)。いわば「販売代行」を行っていただくという仕組みです。これは販売パートナーにとって、大きなメリットとなります。また、販売エリアの顧客開拓や販売ノウハウなどは、とくし丸が丁寧にサポートします。雇われるのではなく、個人事業主(販売パートナー)となって、「ありがとう」と言ってもらえるやりがいのある仕事にチャレンジしてみませんか。

コンビニよりコンビニエンスな移動スーパーとくし丸

スーパー超大型化 & 郊外化が進み、近所で買い物ができず、不自由を感じている人たちが増えています。いわゆる「買物難民」と呼ばれる人々です。経産省の調査では、その数700万人という驚くべき数字が発表されています。その買物難民を見つめるに苦勞する「必要な商品を買えないのに歩き疲れる」という声が上がっています。とくし丸は軽トラックではありますが、そのコンパクトな荷台に「これでもかっ!」と積み込んだ商品は約400種、1,200点にもなります。しかも選び抜かれたお薦め商品ばかり。いわば「究極のセレクトショップ」となっています。

- ① **とくし丸とは?**
究極のセレクトショップです。品揃えが豊富な大きな店舗は、高齢者の方からすると「広すぎて、目的の商品を見つけるのに苦労する」「必要な商品を買えないのに歩き疲れる」という声が上がっています。とくし丸は軽トラックではありますが、そのコンパクトな荷台に「これでもかっ!」と積み込んだ商品は約400種、1,200点にもなります。しかも選び抜かれたお薦め商品ばかり。いわば「究極のセレクトショップ」となっています。
- ② **おばあちゃんのコンシェルジュを目指します。**食品販売だから、3日に1度の訪問を可能にしています。お客さんは皆さん「ウェルカム」な方ばかりです。週に2回、直接顔を合わせて話します。その行為が続くと、お客さんと販売スタッフの関係に、しっかりした信頼関係が生まれてきます。その先には、食品以外の商品やサービスの提供も可能になります。とくし丸の最終目的は、高齢者の要望に何でも応える「コンシェルジュ」です。
- ③ **売りすぎません、捨てさせません。**売り上げを上げることはとても大切なことですが、でも決して「売らざる」ことだけは、食べきれなくて、賞味期限を切らせて、食品を捨ててしまうことがないように。お客さんとと永く信頼関係を保つためにも「売りすぎない」ことは、とても重要なポイントです。その心遣いが、長期的には我々の売上につながっていくと考えています。

収入シミュレーション

日販(1日の販売額)6万円で、約28万円の収入になりますが、ここから経費(車両売却費、実質リース、車両保険等)が約10万円必要になります。実質の税込手取額は18万円ほどです。(車両売却費は5年で計算。休日は日曜のみの月25日で計算)。現在では、全車の日販平均が8万円を超えています。中には日販平均12万円を超える人も出てきています。

日販 6万円 = 28万円 (実質税込18万円)
日販 8万円 = 38万円 (実質税込28万円)
日販 10万円 = 48万円 (実質税込38万円)
日販 12万円 = 58万円 (実質税込48万円)

開業までの流れ

- ① **事業説明、オリエンテーション**
来社いただき、詳しい事業の説明を聞いていただきます。
- ② **資金調達、借入準備**
意思決定したら、開業資金の準備をしていただきます。
- ③ **販売エリアの決定**
あなたが担当するルート販売の範囲を、相談の上決定します。
- ④ **契約締結**
十分納得していただいた上で、正式に契約書を書きます。
- ⑤ **車両発注**
あなたの「とくし丸」号の車両作りの発注です。
- ⑥ **食品衛生責任者養成講習会**
食品販売を行う上で、必要な知識を身につけましょう。
- ⑦ **販売先開拓訪問**
あなたが販売するルートの訪問先を開拓するため、一軒一軒のお宅を伺います。
- ⑧ **ルートマップ作成**
見やすく分かりやすい販売先ルートマップを作ります。
- ⑨ **とくし丸・納車**
納車後、登録手続き、保健所営業許可申請、保険の契約等を行い、積み込みテストをします。
- ⑩ **販売先への挨拶回り**
販売先への挨拶を兼ねて、訪問先の案内の各コースを回ります。
- ⑪ **販売スタート**
さあよいよ、あなたの「とくし丸」号の販売がスタートです。沢山のお客さんが待っていますよ。

こんな人に向いています

正直、とくし丸の仕事はとて大変です。力仕事というわけではないですが、1日中動きっぱなしで、注文等の管理を行うため、頭だっフル回転させることになり。それが毎日続くと、かなり疲れる仕事です。でもそれ以上に、お客さんから「ありがとう」と言ってもらえる、やりがいのある仕事でもあります。まずは「誠実で真面目」であること。また、高齢者を温かく見守ることのできる人。さらに、明るくポジティブな方ならなお良し、です。個人事業主となりますから、自主独立の精神も大切になってきます。年齢35~60歳くらい。男女は問いません。(現在20%弱の方が女性です)普通自動車免許が必要。普通自動車免許が必要。誠実さと真面目さは、必須です。

④ 需要拡大市場で成長します。

事業の成功のひとつは「成長市場に参入する」ことです。日本の人口が減る中、団塊世代が高齢化する今後10数年間は、間違いなく需要が拡大します。そして「移動スーパー」という流通形態そのものが、世の中のスタンダードになる日が必ず来るであろうと予測しています。参入するのは、まさに「今」です。

⑤ 地域連合を作るキーワード。

ブランド名に込められた想いは、社会貢献を意味する「篤志」からいただいた「篤志丸」とくし丸」です。地域を支えてきた全国のスーパーマーケットが、この「とくし丸」というキーワードで展開することで、身体感覚を失った巨大資本、大手組織に対抗することが可能になります。ゆるやかな繋がりを持つ有機的に機能していく、まさに「スミエの話」のような仕組みを構築したいと考えています。

⑥ 見守り役でもあります。

全国で稼働しているとくし丸は、各地域の地方自治体と「見守り協定」を締結しています。それによって、社会福祉協議会や地域包括支援センター等と連携し、高齢者の見守り役も果たします。日々の仕事で、そのま「見守り役」として機能する、理想的な存在となっています。

⑦ とくし丸の仕組み



開業資金内訳

車両費 (基本は2駆MT、AT、四駆により変動)	320~340万円
食品関係・営業許可申請費 (自治体により変動)	3万円
諸経費	5万円
合計	330~350万円

毎月必要経費内訳

ガソリン代	3~4万円
自動車保険費	15,000円
レジャース費	1,000円
合計	5~6万円

募集エリア

全国の提携スーパーから訪問可能なエリア。詳しくは、とくし丸HPでご確認ください。
<http://www.tokushimaru.jp/>

会社概要

社名	株式会社とくし丸【とくし丸】
創業	2012年2月20日
資本金	1,000万円
所在地	770-0865 徳島県徳島市南末広町2-95 あわわビル3階
電話	088-612-7028
mail	info@tokushimaru.jp
HP	http://www.tokushimaru.jp

販売パートナーのお問い合わせ先
株式会社ヤスサキ
 福井県福井市新保北1丁目303番地 <http://www.yasusaki.co.jp/>
TEL.0776-52-8111 受付/横山
 ※とくし丸の件とお伝えください。